

中部運輸局交通政策部

令和3年2月19日 14:00 発表

公共交通
あんしん利用

国土交通省

連絡先

中部運輸局 交通政策部 交通企画課

石井、加藤、高間 TEL:052-952-8006

春の新生活も「あんしん・安全な」公共交通で！

～ 感染防止対策はしっかり行っています！

通勤・通学はぜひ公共交通機関をご利用下さい ～

新型コロナウイルス感染症の影響により、公共交通事業者の経営環境は厳しい状況にあります。特に、鉄道・乗合バス各社においては、通勤・通学利用がこれまで以上に減少した場合、各社の経営環境はより一層厳しいものになることが予想されます。

一方、鉄道・乗合バス各社は、車両の換気・定期的な清掃や消毒・社員の健康管理などの感染防止対策をしっかりと行いながら、コロナ禍においてもエッセンシャルサービスとして運行を継続しています。

このため中部運輸局では、4月以降の新生活においても通勤・通学のために安心して公共交通をご利用いただくことを目的として、公共交通事業者における感染防止策や、公共交通の利用促進をPRするポスターを作成しました。

4月以降の新生活でも、通勤・通学等での外出の際には、マスクの着用等の新たな利用スタイルの実践にご協力いただきつつ、「あんしん・安全」に公共交通をご利用ください。

以上

(添付資料)

- ・ポスター「春の新生活も“あんしん・安全な”公共交通で！」
- ・【参考資料】中部地区公共交通事業者の定期利用の状況について

ポスター（縦）



ポスター（横）



ポスターデータは中部運輸局ホームページからダウンロードできます（↓）

<https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/tsukuro/haruno/index.html>

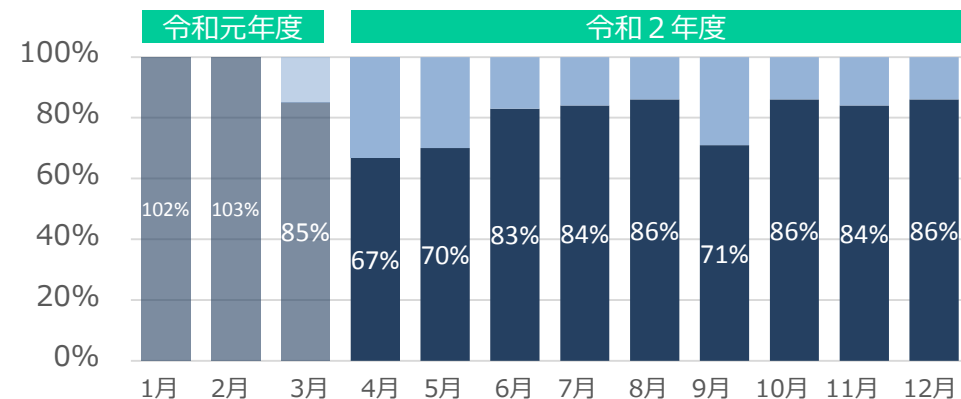
【参考資料】中部地区公共交通事業者の定期利用の状況について 中部運輸局

- 管内鉄道事業者各社における定期利用運送収入は、定期外に比べ、新型コロナウイルス感染症の流行状況の影響を受けづらい傾向にあるが、対前年比約8割強程度で回復が頭打ちの状態。
- また、令和2年度（4月～12月）の運送収入に占める定期利用収入の割合は、令和元年度の同期に比べ、10%程度上昇している。

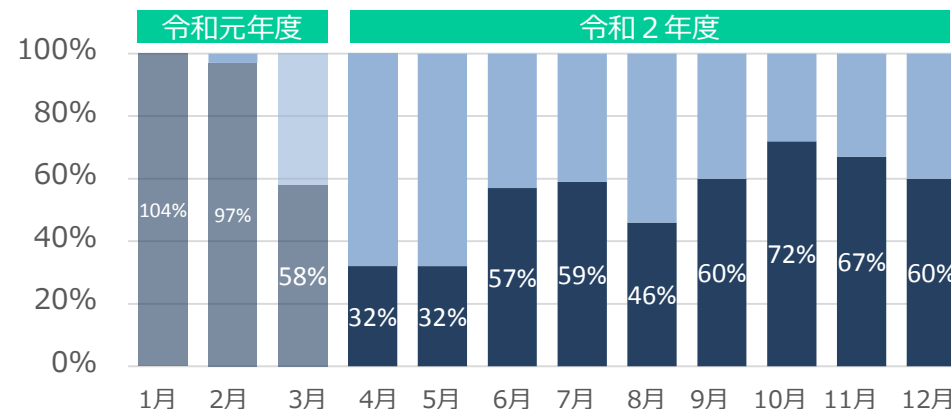
運送収入の対前年比推移（鉄道）

N=中部地区鉄道事業者26社（JR各社を除く。）。*

定期利用

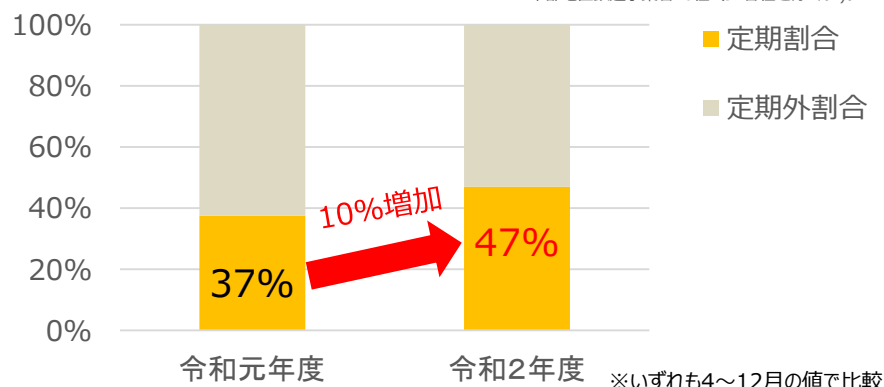


定期外利用



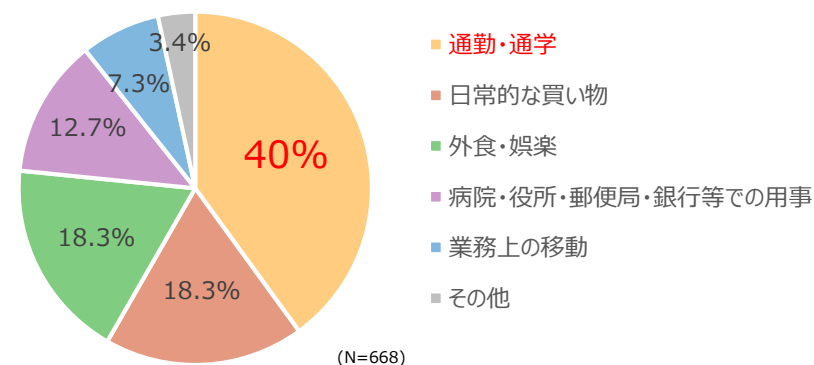
運送収入に占める定期利用収入の割合（鉄道）

N=中部地区鉄道事業者26社（JR各社を除く。）。*



（参考）鉄道やバスを利用する目的

【出典】内閣府 平成28年度世論調査（公共交通に関する世論調査）



中部運輸局交通政策部

令和3年2月19日 14:00 発表

#公共交通
あんしん利用



連絡先

中部運輸局 交通政策部 交通企画課

石井、加藤、高間 TEL:052-952-8006

中部地区交通事業者の令和2年の対前年比輸送実績について

～ 12月 は再び減少傾向となり、依然として厳しい状況 ～

この度、中部運輸局では、令和2年の管内交通事業者の輸送人員・運送収入の対前年比の推移をとりまとめました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響を受け、鉄道・バス・タクシー・旅客船の各輸送モードの輸送人員・運送収入については、5月ごろを底として大幅に減少しました。その後、秋頃までは回復傾向となっていました。感染の再拡大等を受け、年末に向けて再度減少傾向となっています。

詳しくは、別添資料をご覧ください。

以上

(添付資料)

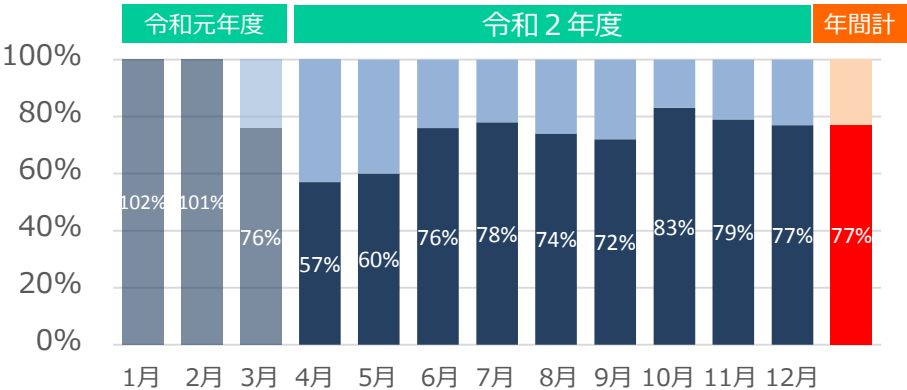
- ・管内交通事業者の輸送人員、運送収入の対前年比の推移

鉄道の輸送人員・運送収入の推移

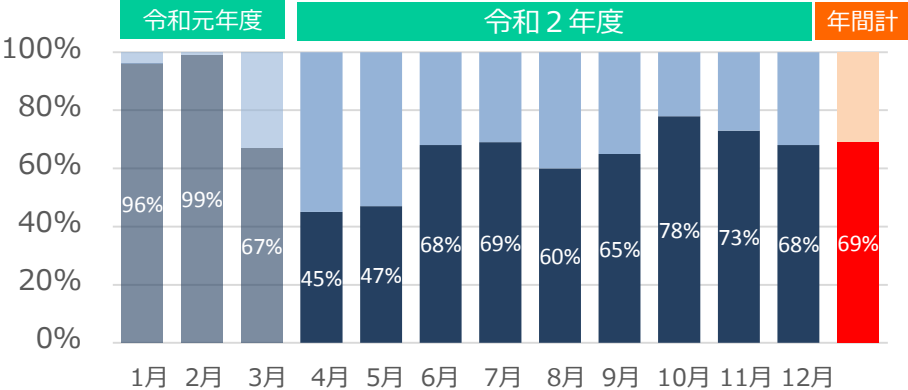
鉄道の輸送人員、運送収入は、10月には対前年比8割程度まで回復したが、その後の回復は頭打ちの状況。

名古屋圏

輸送人員（前年同月比）



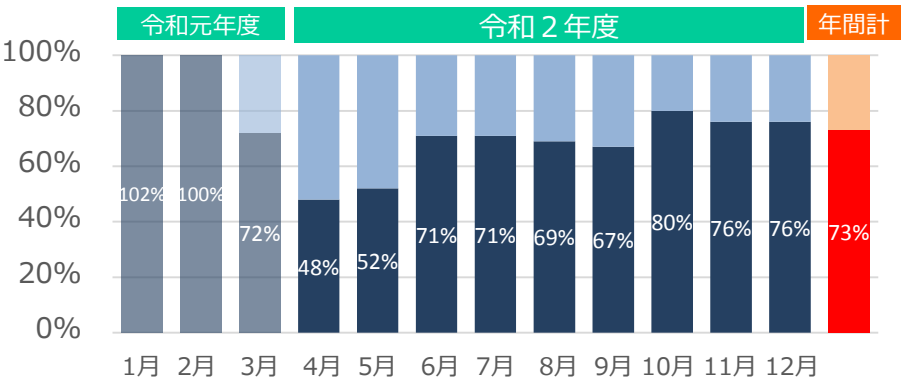
運送収入（前年同月比）



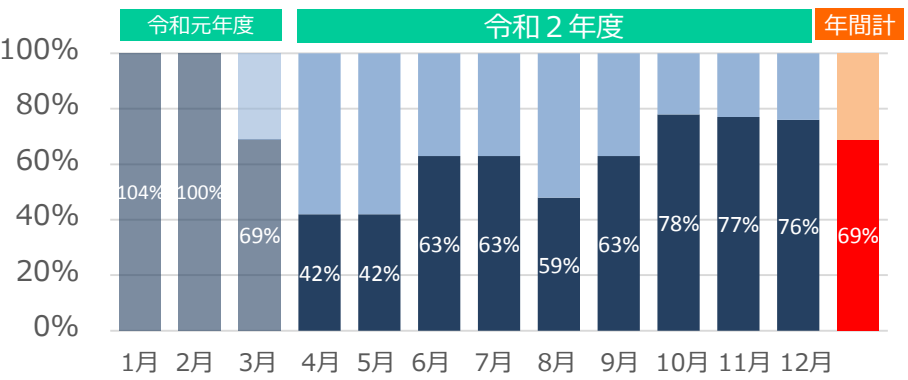
※名古屋駅に乗り入れるＪＲ（新幹線を除く）、名鉄、近鉄、地下鉄、名古屋臨海高速鉄道（あおなみ線）の5社局。運送収入はJRを除く4社局。いずれも各社局前年同月実績の合計値と本年実績の合計値を比較した割合。

中部5県中小民鉄

輸送人員（前年同月比）



運送収入（前年同月比）

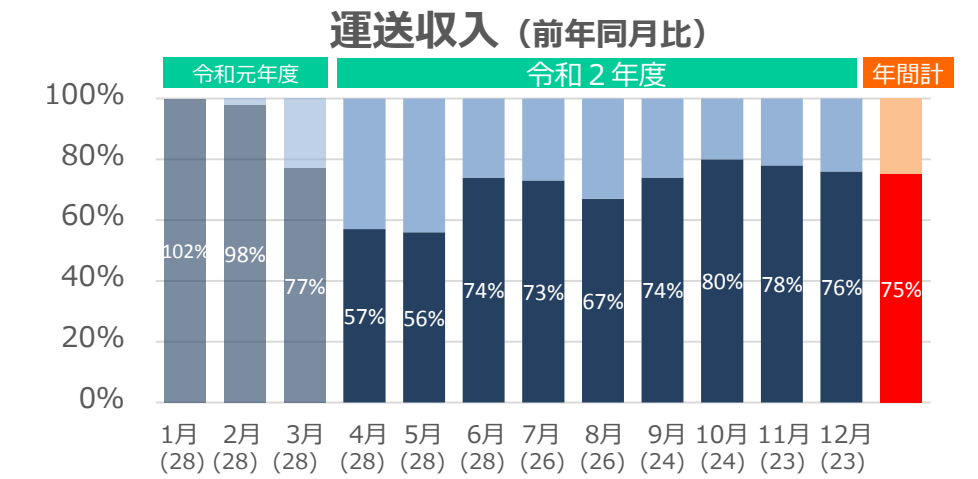
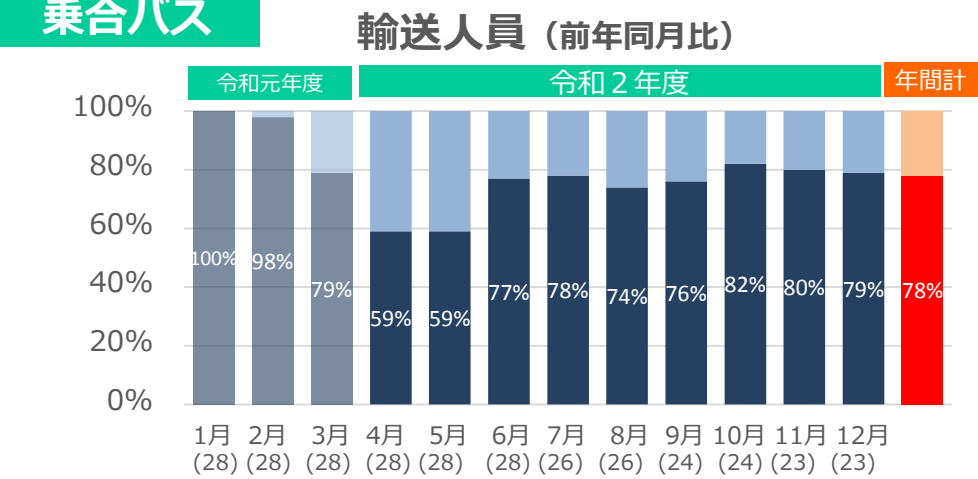


※ＪＲ、大手民鉄、地下鉄を除く中部管内5県の中小民鉄等各社（23社）。いずれも、各社前年同月実績の合計値と本年実績の合計値を比較した割合。

乗合バス・高速乗合バスの輸送人員・運送収入の推移

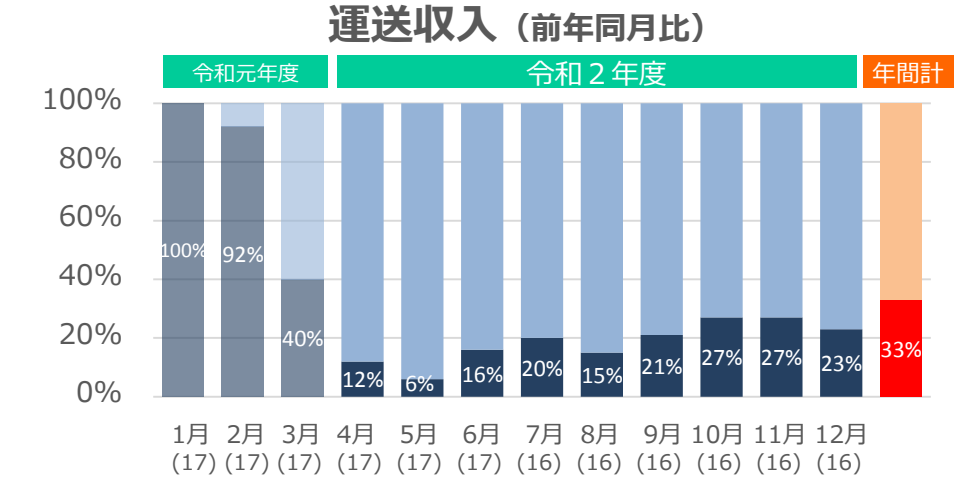
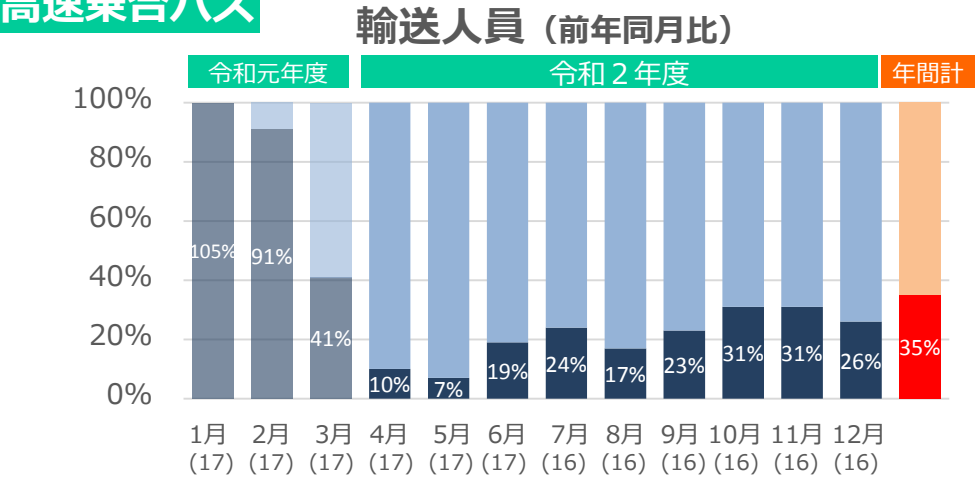
乗合バスの輸送人員、運送収入は、10月において対前年比8割程度まで回復したが、その後は頭打ちの状況。一方、高速乗合バスの輸送人員、運送収入は、年間を通して極めて厳しい状況。

乗合バス



※いずれも、各社前年同月実績の合計値と本年実績の合計値を比較した割合。()内は、回答数。

高速乗合バス



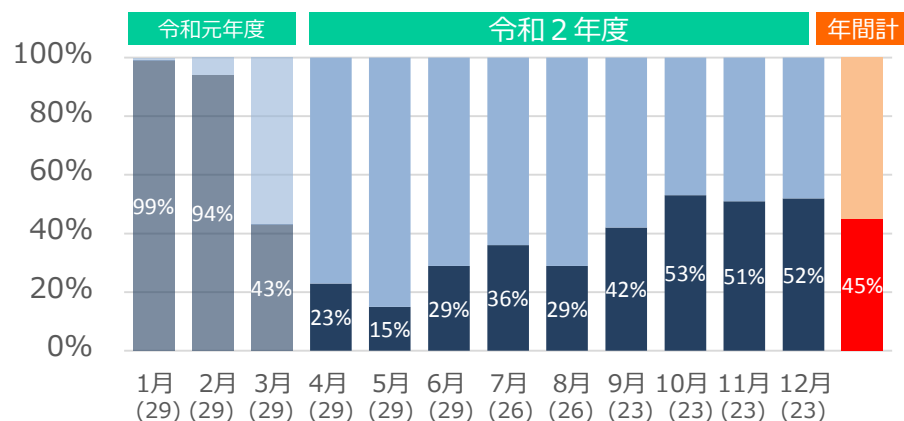
※いずれも、各社前年同月実績の合計値と本年実績の合計値を比較した割合。()内は、回答数。

貸切バス・タクシーの輸送人員・運送収入の推移

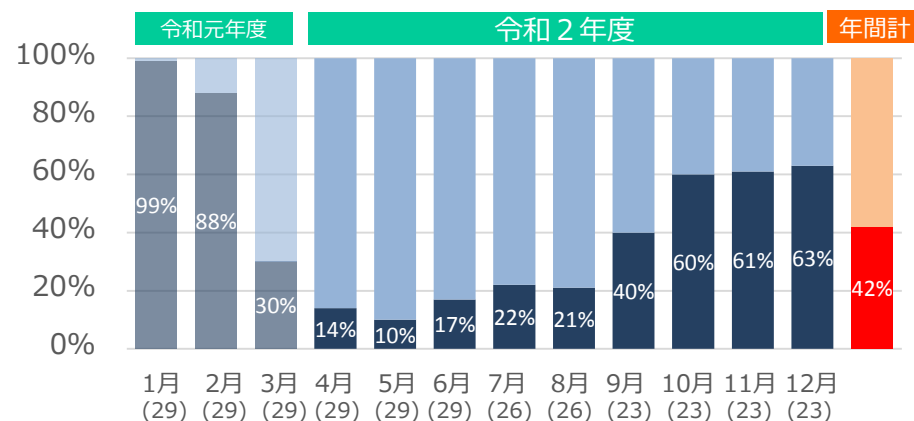
貸切バスの輸送人員、運送収入は、10月に対前年比6割程度まで回復するも、依然厳しい状況。タクシーの輸送人員、運送収入は、10月に対前年比7割程度まで回復するも、その後再び減少傾向。

貸切バス

輸送人員（前年同月比）



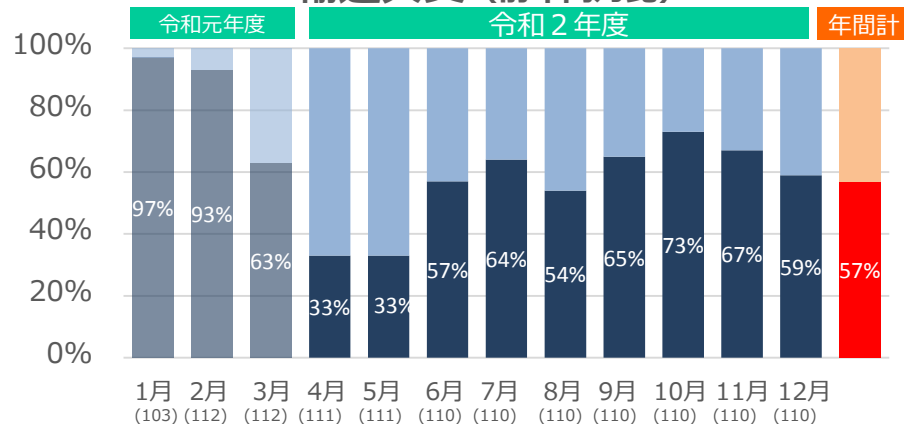
運送収入（前年同月比）



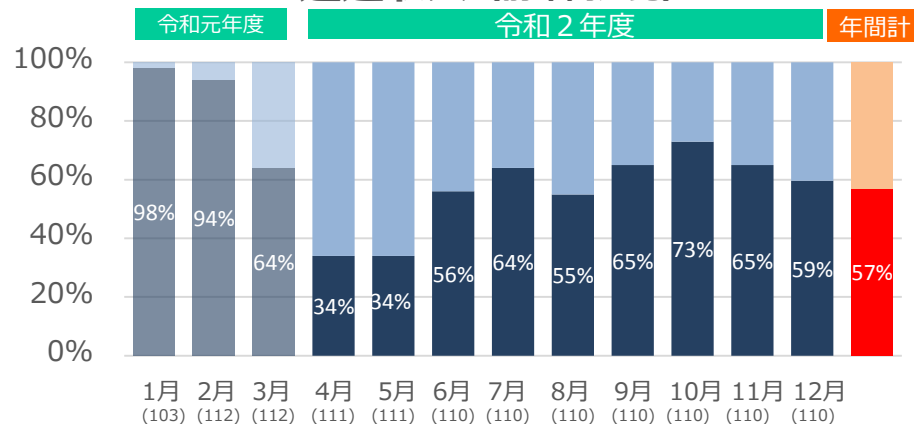
※いずれも、各社前年同月実績の合計値と本年実績の合計値を比較した割合。（ ）内は、回答数。

タクシー

輸送人員（前年同月比）



運送収入（前年同月比）

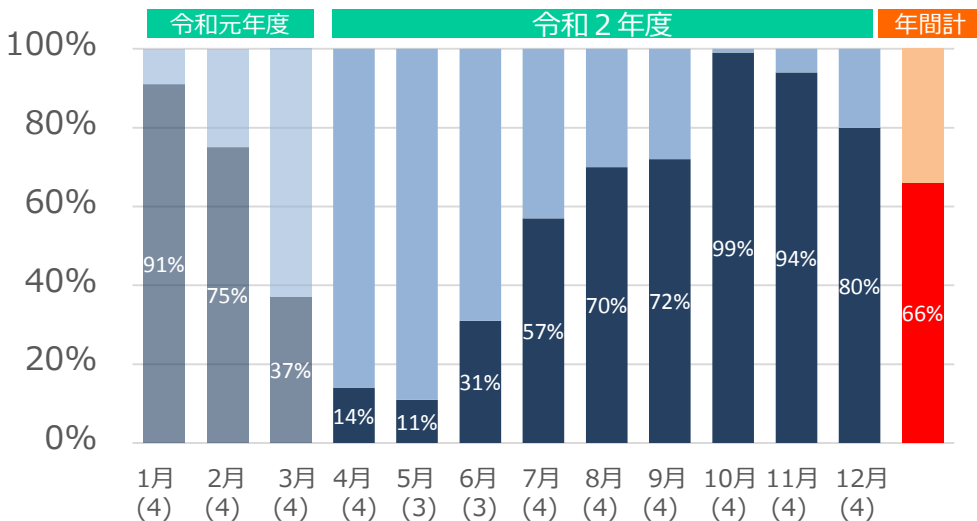


※いずれも、各社前年同月実績の合計値と本年実績の合計値を比較した割合。（ ）内は、回答数。

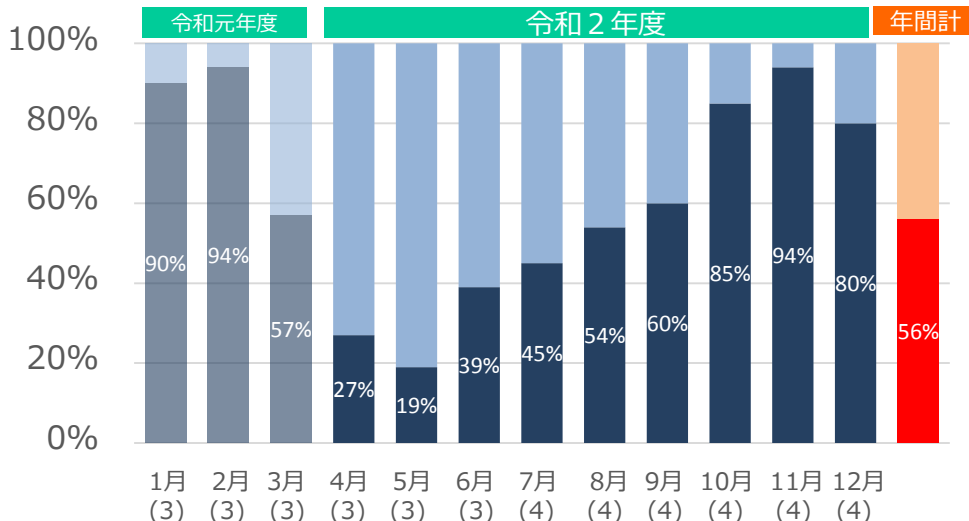
旅客船(フェリー)の輸送人員・運送収入の推移

旅客船（フェリー）の輸送人員、運送収入は、一時は前年並みに近い水準まで回復したが、12月にかけて再度下落傾向となっている。

輸送人員（前年同月比）



運送収入（前年同月比）



※いずれも、各社前年同月実績の合計値と本年実績の合計値を比較した割合。（ ）内は、回答数。

中部運輸局岐阜運輸支局

令和2年12月23日（水）14時00分発表

【岐阜県バス停留所安全性確保合同検討会】

お問い合わせ先：中部運輸局岐阜運輸支局
（岐阜県バス停留所安全性確保合同検討会事務局）
輸送・監査担当 伊藤、井出
TEL:058-279-3714

安全性確保対策が必要と判定したバス停留所リストを公表

岐阜県バス停留所安全性確保合同検討会（事務局：岐阜運輸支局）では、岐阜県内の全バス停留所を対象に調査を行い、安全性確保対策が必要となる停留所リストを取りまとめましたのでお知らせいたします。

なお、取りまとめた停留所リストは下記1の岐阜運輸支局ホームページにて公表しております。

今後、岐阜県バス停留所安全性確保合同検討会では、対象停留所の安全性向上のため、定期的に検討会を開催し、個々のバス停留所に係る安全対策の検討状況や対策実行の進捗状況をフォローアップしてまいります。

記

1. ホームページアドレス

<https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/gifu/busstop.html>

2. 安全性確保対策が必要と判定した停留所リストの概要

Aランク 53箇所

Bランク 263箇所

Cランク 68箇所

合計 384箇所

※安全上の優先度ランク分けの基準は、別紙をご覧ください

3. 岐阜県バス停留所安全性確保合同検討会の構成員

岐阜運輸支局、岐阜県警察本部、中部地方整備局（岐阜国道事務所、多治見砂防国道事務所、高山国道事務所）、岐阜県、関係市町村、公益社団法人岐阜県バス協会、関係バス事業者

▼安全上の優先度のランク分け（判定）の手法等について

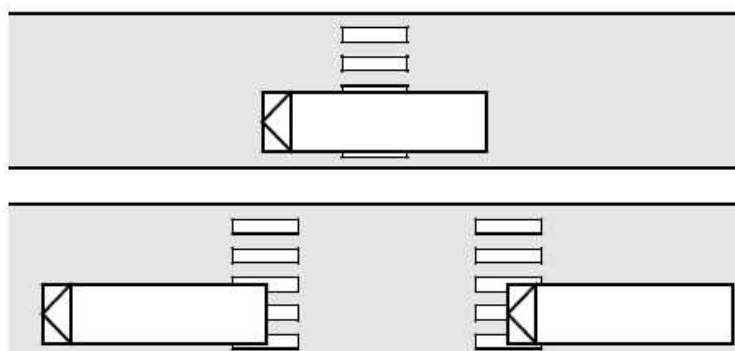
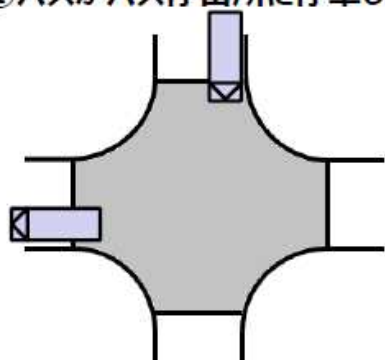
バス停留所の安全性確保に向けた対策を検討するに際し、優先度が高い順にＡＢＣの３段階とする。

Ａランク	○過去３年以内に停車したバスが要因となる人身事故が発生しているバス停留所 ○バスがバス停留所に停車した際に横断歩道にその車体がかかるバス停留所
Ｂランク	○Ａランク以外で、バスがバス停留所に停車した際に横断歩道の前後５ｍの範囲にその車体がかかるバス停留所 ○Ａランク以外で、バスがバス停留所に停車した際に交差点にその車体がかかるバス停留所
Ｃランク	○Ａ又はＢランク以外で、バスがバス停留所に停車した際に交差点の前後５ｍの範囲にその車体がかかるバス停留所 ○Ａ又はＢランク以外で、地域住民等の意見や各都道府県の実情に応じて抽出したバス停留所

注）なお、上記抽出条件に該当するバス停留所であっても、既に安全上のハード対策が講じられているバス停留所についてはリストから除外している。

▼バス停留所のイメージについて

①バスがバス停留所に停車した際に、交差点又は横断歩道にその車体がかかるバス停留所



②バスがバス停留所に停車した際に、交差点又は横断歩道の前後５メートルの範囲にその車体がかかるバス停留所

